

## 『安全な利用者介護～ベッド編～』アンケート集計

### ① どの事業所に属していますか？

介護老人福祉施設 9名                      介護老人保健施設 2名  
訪問介護事業所 3名                      デイサービス・デイケアセンター 3名  
グループホーム 0名                      介護療養型医療施設 0名  
障害者支援施設 5名                      病院 2名  
その他（有料老人ホーム 4名 小規模多機能 2名 未記入1名）

### ② 職種を教えてください

介護職員 23名                      介護支援専門員 1名                      生活相談員 0名  
ホームヘルパー 3名                      看護師 0名                      生活支援員 3名  
その他（介護福祉士 1名 相談支援専門員 1名）

### ③ 今回の研修はいかがでしたか？

大変よかった 30名                      良かった 2名                      期待したほどではなかった 0名

### 《感想》

- ・若いんだからと言われて力仕事を任されることもありました。体重の重い入居者様も数名いますので、スライディングシートを購入してもらって、活用していかれたらと思いました。21歳ですが、すでに腰痛持ちなので、自分の身体を大切にしていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・体験してみてほんとうに身体への負担が違ったので、腰痛にならないように今後先生に習った事を実践していきたいと思いました。また、理論で覚えることで「こうだからこうだ！！」と思え、しっかり頭に入ったと思います。
- ・重心移動だけで力を使わず介助できる事、福祉用具も慣れればスムーズに介助できるという事が良くわかりました。前かがみのクセも直したいと思います。
- ・福祉用具の便利さがよくわかりました。
- ・腰痛をいかになくすか、安心、安全な福祉用具をしっかりと使っていきたいと思いました。
- ・とても楽しい研修でした。今回学んだことを施設で伝え、腰痛の軽減につなげていけたらと思います。
- ・大変勉強になりました。腰痛にならない様、今後仕事していきたいです。
- ・内容は良かったが、研修費が少し高め。
- ・腰を痛めない、利用者にもやさしい介護技術を教えて頂き、大変参考になりました。来年もあれば参加したいと思います。
- ・職場でスライディングボード・シートを使用していますが、ベッドの高さまで気にして使っていませんでした。腰を曲げる介助をしている事が多く、曲げることで腰痛への原因と知る事が出来て、大変良い研修でした。楽しく研修を受けて苦にならずに身になる研修でした。ありがとうございました。

- ・身体の体重移動や姿勢の悪さに気がつくことが出来ました。職場でのやり方を変えられるようにしたいと思います。
- ・細かい動作1つずつ、先生からご指導いただくことができ、大変勉強になりました。
- ・現在、ほぼベッド介助の必要がない施設で勤務しているが、これから先の利用者の高齢化に伴い、必要になった時の予備知識として、非常に役立つ研修でした。“知らない”って恐いことだなと思いました利用者の為にも自分の為にも…
- ・2日間楽しく学ぶことが出来ました。今後職場で活用できることが多々あったためこれからの職務に活かしていきたいと思います。
- ・1つ1つの動作を意識して、根拠をもって行動することができていないことを痛感しました。2日間で学んだことを職場でも活かしていきたいと思います。(安全、快適な介護を)大変お世話になり、ありがとうございました。
- ・自分が腰に負担をかけて行っていたのだと思った。今後意識しながら、行っていきたい。
- ・自分の体に楽なことは利用者さんにも楽であることがよくわかった。根拠を考えながら介助をしていきたいと思う。
- ・職場の中で指導的立場の先輩方に、もっと現状を知ってもらうにはどうしたらよいか研修に参加する度に考えます。下っ端がいろいろ言ってもなかなか伝わりません。
- ・日頃いかに腰に負担をかけているかよく分かりました。
- ・自分の重心を意識する機会となりました。ご利用者の立場を体験することで深い学びとなりました。
- ・ボディメカニクスが腰痛を引き起こしているという事に衝撃を受けた。楽しい研修でした。
- ・シートやボードの使い方がよく理解できた。
- ・形ではなく理論で介助をすることを心がける。
- ・職場に持ち帰り、力まかせの介護にならない様、道具を使っていこうと思います。
- ・何事の動作についても、理論を知る事で、介助側、介助される側、双方のリスクを減らすことが出来る事を体験してみて、理解することができた。日常の仕事にも取り入れて、自分のものにしたいと思いました。
- ・前傾姿勢の介助をいつもしていたと改めて思いました。自分の腰は自分で守りたいと思います。
- ・実際利用者の立場になっていかに自分の介護が自分自身、相手にも負担になっていたんだとわかりました。
- ・自分がいかに力まかせの介護をしていたか、利用者負担を考えて介護をしていなかったかがよく理解できました。